

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日6月30日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介いたします。インターネット予約・貸出は、7月7日（火曜日）からです。

『いっしょにいて楽しい人の話のネタ帳』

話題の達人倶楽部／著、青春出版社／刊、請求記号：049/ I,85

内容：会話は“準備”がモノをいう！周囲を惹きつけて離さない人の秘密の持ちネタを大公開。グルメ、トラベル、雑学、スポーツから、社会、ビジネス、日本語まで、あらゆるジャンルのとっておきの話のネタを厳選して収録。

『なぜ、彼女たちの働き方はこんなに美しいのか』

麓 幸子 ほか／著、日経BP社／刊、請求記号：336.4/ N,59

内容：資生堂、高島屋、ANA、セブン-イレブン・ジャパン、日産自動車…。日本を代表する会社で働き続け昇進した女性たちが、仕事の醍醐味や魅力、充実した人生を語りおろす。

著者紹介：法政大学大学院経営学研究科修士課程修了(キャリアデザイン学修士)。日経BPヒット総合研究所長・執行役員。筑波大学非常勤講師。編著書に「なぜ、女性が活躍する組織は強いのか？」など。

『外国人に伝えたくなる美しい日本人の姿』

佐藤 芳直／著、すばる舎／刊、請求記号：361.5/ Sa,85

内容：外国人からよく尋ねられる「日本の謎や不思議」の中から、答え方が難しいと感じる5つのテーマをとりあげ、現在のエピソードや、日本人の文化特性と歴史の話で多層的に説明する。簡単な英語例文も掲載。

著者紹介：1958年宮城県生まれ。早稲田大学商学部卒業。経営コンサルティング会社、船井総合研究所常務取締役を退任後、S・Yワークスを創業、代表取締役を務める。

『あなたと私はどうして違う?体質と遺伝子のサイエンス』

中尾 光善／著、羊土社／刊、請求記号：491.6 /N,41

内容：「ゲノム」を辞書とすれば、「遺伝子」はそこに書かれた単語。「細胞」は遺伝子で表現した文章であり、「体質」は細胞で組み立てた個性的な本のような存在。生命科学の最前線から「体質」のメカニズムについて追求する。

著者紹介：熊本大学発生医学研究所教授。著書に「驚異のエピジェネティクス」がある。

『声に出して踏みたい韻』

細川 貴英／著、オーム社／刊、請求記号：911.66/ H,94

内容：ダジャレより知的な言葉遊びの世界へようこそ! 韻の奥深い魅力にとりつかれた著者が、ラップをはじめ幅広いジャンルの曲の歌詞を題材に、良質な韻の踏み方について解説する。

著者紹介：1986年生まれ。三重県出身。大手企業でIT技術者として働きながら、韻についての研究を行う。Beagloove、DA.歌詞屋の一員として、不定期でライブ活動も行う。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp